

渡辺JT杯覇者 三連覇へ向け好発進!

〔9月22日（火・祝）二回戦第四局 結果〕

渡辺明JT杯覇者が高見泰地七段を114手で破り勝利。渡辺JT杯覇者は準決勝第二局で豊島将之竜王と対局。ABEMAでライブ中継を予定。

【実施概要】

タイトル： 「将棋日本シリーズ JTプロ公式戦」 二回戦第四局

日 程： 2020年9月22日（火・祝）

場 所： ABEMAスタジオ シャトーアメーバ（住所：東京都渋谷区神宮前2丁目8-2）

【JTプロ公式戦結果】 二回戦第四局

対 局： たかみ たいち 高見 泰地 七段（先手）対 わたなべ あきら 渡辺 明 JT杯覇者（後手）
結 果： 114手にて渡辺JT杯覇者の勝ち

【「JTプロ公式戦」今日のハイライト】

【渡辺明JT杯覇者のコメント】

矢倉で先手が▲6七金左は一応想定していた形です。細かいところがちょっとずつ違ってはいるんですが、先手に一方的に攻められる展開にならないければ、後手としてはまずまずという感じです。飛車を見捨てて△8三桂はひと目で見えたので見切り発車しましたが、△7四飛とかあそこはもう少し何かあったかもしれません。△2二歩～△1二玉となって、一手余していると思いました。連覇中なので、初戦を突破できて良かったです。

【両者の事前コメント】

渡辺明JT杯覇者「高見七段は若手らしい勢いのある将棋で、中終盤の逆転術に長けている印象です。JT杯は今回が初戦なので多少緊張感があります。三連覇は過去一回しかないですし、そこを目標として頑張ります。」

高見泰地七段「一回戦の広瀬八段戦は逆転で拾ったような勝ちでした。そういうツキもありますので、今回どこまで行けるの楽しみです。渡辺JT杯覇者は序中盤の精度が高い将棋です。なので序盤で引き離されたいようにしたいですね。まあ、自分の指し手を信じるしかないなので、頑張りたいと思います。」

■渡辺JT杯覇者、攻め合いを制し準決勝へ

振り駒はと金が4枚で、高見七段の先手と決まる。先手の高見七段は得意の矢倉を志向、▲6七金左型に構える。対して渡辺JT杯覇者は△6四銀△7三桂型で迎え撃つ。封じ手の▲4五歩から開戦し、お互いに攻め合う難解な中盤戦に突入。高見七段が有望の局面もあったがチャンスを逃してしまい、渡辺JT杯覇者が抜け出した。三連覇へ向けて大事な初戦を白星で飾った。

■講評

お互い得意の矢倉になりました。我々の修業時代は6七金右に決まっていたんですが、▲6七金左は最近流行っている手です。その工夫を生かして高見七段がうまく攻め合いに持ち込みました。渡辺JT杯覇者が腹をくくって64手目△6四角と出て、流れが一気に激しくなります。後手は先手の攻めに対応するだけなので、形勢は別として気楽な気がします。感想戦では、78手目△8三桂に対し、単に▲5三角成とすると先手が有望だったかもしれないという話がありました。攻め合いとなった中盤戦も見ごたえがありましたし、△8三桂や△88手目△2二歩は渡辺JT杯覇者らしい才能にあふれた手で感心しました。お互いの良さがよく出た一戦だったと思います。

森内俊之九段談

【お詫びと訂正】

9月12日(土)配信の豊島竜王対藤井二冠の対局結果リリース内に事実と異なる記載がございました。お詫びいたしますとともに以下のように訂正させていただきます。

リリース内講評「豊島竜王は先手番を持って王位リーグの上村五段戦で経験のある形です。」

(誤)王位リーグ (正)棋王戦挑戦者決定トーナメント

将棋日本シリーズ JTプロ公式戦

JTプロ公式戦（二回戦第四局）結果

【投了図】 高見 泰地 七段（先手）対 渡辺 明 JT杯覇者（後手）

△歩二金銀 明渡辺

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
▲							△	▲	一
							△	王	二
	△	歩	△		銀			△	三
△	△			△					四
	△				馬		飛		五
歩		▲	歩					歩	六
			金	金					七
		△	王						八
香	桂	△		歩		龍		△	九

▲高見泰地 なし

投了図は△7九銀打まで

【棋 譜】 高見 泰地 七段（先手）対 渡辺 明 JT杯覇者（後手）

▲7六歩 △8四歩
 ▲6八銀 △3四歩
 ▲7七銀 △6二銀
 ▲2六歩 △4二銀
 ▲2五歩 △3三銀
 ▲4八銀 △3二金
 ▲7八金 △5二金
 ▲6九玉 △4一玉
 ▲5八金 △7四歩
 ▲3六歩 △4四歩
 ▲5六歩 △4三金右
 ▲7九角 △5四歩
 ▲6六歩 △3一角
 ▲6七金左 △4二角
 ▲7八玉 △3一玉
 ▲3七桂 △7三銀
 ▲1六歩 △9四歩
 ▲9六歩 △2二玉
 ▲4六歩 △6四銀
 ▲4七銀 △7三桂
 ▲4五歩 △7二飛
 ▲4四歩 △同 金
 ▲8六銀 △7五歩
 ▲4五歩 △4三金引
 ▲7五歩 △同 銀

▲4六角 △8五桂
 ▲7三歩 △8二飛
 ▲3五歩 △同 歩
 ▲同 角 △8六銀
 ▲同 歩 △同 角
 ▲2四歩 △同 歩
 ▲2五歩 △6四角
 ▲5五歩 △同 角
 ▲4六銀 △3六歩
 ▲2四歩 △3七歩成
 ▲2三銀 △3一玉
 ▲5五銀 △2八と
 ▲7五角 △4二金引
 ▲7一角成 △8三桂
 ▲3二銀不成 △同 玉
 ▲5三角成 △同 金
 ▲同 馬 △2四銀
 ▲4四銀 △2三玉
 ▲4三銀不成 △2二歩
 ▲3四金 △1二玉
 ▲2三歩 △3九飛
 ▲2二歩成 △同 飛
 ▲5九歩 △1九と
 ▲3一馬 △7四香
 ▲7六金打 △3三銀

▲2二馬 △同 銀
 ▲3二飛 △1四角
 ▲2三金 △同 角
 ▲3九飛成 △4五角
 ▲6八玉 △7六香
 ▲5七金上 △7八銀
 ▲2五飛 △7九銀打
 まで114手で後手の勝ち

お問合せ

「将棋日本シリーズ」総合事務局／担当 野中〒104-6038 東京都中央区晴海1-8-10晴海トリトンスクエア (株)I&S BBDO内
 TEL 070-6592-4363 FAX 03-5166-0296 E-mail info@jt-shogi.jp ※「調査データ」や「棋士の写真」の提供もいたします